

教育の振興

子どもは社会の宝であり、子どもの健やかな成長はすべての親の願いであり、地域社会の願いでもあります。私たちは、地域社会全体ですべての子どもと家庭を見守り支え、次世代を担うかけがえのない存在として豊かな人間性を持ち、自立した社会人となるよう教育や生活環境の充実に努めることが重要であると考えております。

そのためにも、教育委員会と連携しながら、時代の変化にも対応した教育環境の整備と充実に努めてまいります。

小学校設置遊具は毎年安全点検を実施しておりますが、修繕、更新等早急な対応の必要があるものが多かったことから、事故の未然防止のため所要の予算を計上し整備を図ります。

(新設) 倶知安中学校は、統合後、全学年が4学級体制でスタートする予定でありましたが、新2年生は現在の状況で生徒数が推移すると3学級編制となることが想定されております。統合という特殊な状況の中、生徒や保護者に不安を与えることなく、順調な学級運営が求められることから、1学級当たりの生徒数を極力抑え、教員の指導しやすい体制を整えるため、町単独で教員1名を期限付きで任用し、統合時には全学年が4学級を維持できるようにいたします。

学校健診においては、本年度から眼科健診も実施することとし、所要の予算を計上いたしました。

また、北海道がフッ化物洗口を重要施策の一つとして位置付け、道内全ての市町村において実施を目指していることから、本町においても子供たちの歯・口腔の健康づくりの推進を図るため、町内小学校の児童のうち、保護者から希望のあった児童を対象に実施することといたします。

普通学級に在籍しながらも、個別の支援を必要とする児童・生徒が増加傾向にあるため、学習支援員を5名から10名に増員し、特別支援学級のみならず個別の支援を必要とする児童生徒への手厚い支援を実施することといたしました。

また、老朽化による建替えが必要な学校給食センターの移転改築のため測量調査、地質調査、基本設計に続き本年度は、実施設計に要する経費を計上いたしました。